常任委員会の審査

６月定例会において４つの常任委員会が開かれ、本会議で付託された議案および請願の審査を行いました。審査結果は各常任委員会の委員長から、27日の本会議で報告されました。

総務常任委員会

30年度一般会計補正予算など議案８件について審査しました。審査の過程で、消防ポンプ自動車の更新状況と納車時期の見通しや、ショートトラック競技用マット設置によるアイスリンクの設備充実と合宿誘致の取り組みなどについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第72号】
財産の取得について

問　消防団の各分団に配備される消防ポンプ自動車の更新状況と、30年度購入の概要は。

答　更新に関する法定年数はなく、古い車両を優先しながら毎年２台ずつ計画的に更新している。30年度は経過年数20年以上の２台の更新を予定しており、新春の消防出初式に間に合うよう納期は30年12月としている。納期より早めの納品を心掛け、メーカーに対して働き掛けなどを行う。

教育福祉常任委員会

30年度一般会計補正予算など議案９件について審査しました。審査の過程で、シェアリングエコノミー活用推進事業の今後の予定や、ひとり親世帯への支援策、中央公民館の複合化大規模改修の主な工事内容と駐車場確保対策などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第68号】
平成30年度盛岡市一般会計補正予算（第１号）

問　ひとり親を対象に経済的自立などを目的として、ウェブ制作などの専門性の高い技術を習得するための研修プログラム実施に当たり、研修の内容と受講者の就業に向けたフォローアップ体制は。

答　インターネットによる講習を中心とした７カ月間の研修を行う。研修実施事業者選定時に、研修修了後のフォローアップが可能な事業者への配点を高くするなど、継続した支援体制の構築を行う。

産業環境常任委員会

30年度一般会計補正予算など議案２件について審査しました。審査の過程で、地方創生応援税制活用事業の内容について質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。また、2018年度最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願は、不採択とすべきものと決まりました。

【議案第68号】
平成30年度盛岡市一般会計補正予算（第１号）

問　地方創成応援税制を活用したいにしえの想いを伝える「桜の里」強化再生プロジェクト事業において、リーフレットなどの作成を進めるに当たり、外国人観光客への対応が求められるが、所見は。

答　玉山地域の「１万本の桜の里」は、外国人観光客にとって魅力あるスポットとなり得ることから、外国人に対応したリーフレットや案内表示板を作成し、積極的なＰＲに努める。

建設常任委員会

30年度一般会計補正予算、盛岡市市営住宅条例の一部改正など議案７件について審査しました。審査の過程で、道路の破損を抑制するための計画的な道路整備と維持管理や、民地の法面崩落復旧工事に係る用地買収の要件などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第68号】
平成30年度盛岡市一般会計補正予算（第１号）

問　道路の穴ぼこ補修など将来の道路維持費用を抑えるため、上下水道の整備計画と連携を取るなど長期的な視野に立ち、道路整備計画の着実な実施と道路の計画的な維持管理を行うべきだと考えるが、所見は。

答　路線は、優先順位を考慮して整備を進める。また、維持が必要な道路は今後も増加すると見込んでおり、計画に基づいた管理に努める。

盛岡市の中学校給食の格差是正を求める決議（全文）

「学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり，かつ，児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものであることにかんがみ，学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施に関し必要な事項を定め，もつて学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図ることを目的とする。」学校給食法では，その重要性についてこのようにうたわれているように，学校給食は，育ち盛りと言われる中学生にとって，さらには，子を持つ親にとって重要な役割を果たしている。

現在，盛岡市内の中学校では，主食・おかず・牛乳の全てを提供する完全給食，選択制給食，ミルク給食に分かれているが，平成20年度の黒石野中学校を皮切りに導入された選択制給食は，喫食率の伸び悩みと，調理業務を受託する業者が１者のみという理由から，平成29年度に実施を予定していた北陵中学校を初め，仙北中学校，大宮中学校の導入計画が滞っている現状である。

平成28年度に文部科学省が行った「学校給食実施状況等調査」によると，全国における中学校の完全給食率は83.7％であり，ミルク給食を実施しているのはわずか４.８％となっている。市内23校ある中学校のうち，９校が完全給食，11校が選択制給食，選択制給食の実施を待つ３校はミルク給食という格差が生じており，盛岡市の中学校給食に少なからず疑問を持っている保護者がいることも事実である。

共働き世帯・ひとり親世帯の増加など，昨今の社会情勢の変化や就労形態の多様化などさまざまな要因により，中学生を取り巻く生活環境も大きく変化している。食育の重視，子どもの貧困対策などが叫ばれている中，さらには受益の公平性の観点からも，盛岡市に暮らす中学生全てに栄養バランスのとれた完全給食を提供すべきと考える。

以上のことから，市議会として，次の事項について強く要望するものである。

記

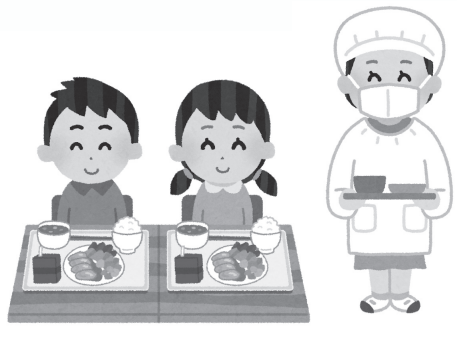
1　盛岡市立中学校の給食における格差を解消すること。

2　盛岡市立中学校の選択制給食を見直し，主食・副食・牛乳の完全給食実施に向けて検討を開始すること。

以上，決議します。

平成30年６月27日

盛 岡 市 議 会



調査活動・情報BOX

市議会は、法律や条例に基づき常任委員会や特別委員会を設置し、市政に関する事項を調査しています。その調査活動状況をお知らせします。

各委員会が視察や調査を実施

議会広報委員会

４月26日と27日に視察を行いました。千葉県柏市では、29年５月に紙面を全面リニューアルし、中核市議会議長会第13回議会報コンクールで審査員特別賞を受賞した議会広報紙「かしわ市議会だより」発行までの過程などについて、埼玉県ふじみ野市では、シリーズ化された表紙やインタビュー記事などに市民を積極的に登場させるとともに、題字のデザインを市内の中学生に依頼するなど、議会広報常任委員が中心となって、市民と密接に関わり合いながら作成する「ふじみ野市議会だより」についてそれぞれ説明を受けました。

教育福祉常任委員会

５月21日に勉強会を行いました。市公共施設保有最適化・長寿命化実施計画に基づき、老朽化した中央公民館と愛宕山老人福祉センターとの複合化を含めた大規模改修の概要および同様に老朽化した厨川中学校屋内運動場の大規模改修の概要についてそれぞれ説明を受けました。

まちの活性化対策特別委員会

５月９日に仙台市青葉区の勾当台公園内に30年３月にオープンした「ライブラリーパーク」を視察しました。東北全体の交流人口拡大や活性化に向けた情報発信拠点として整備され、東北の自治体はＰＲ展示やイベント開催の際は無料で利用が可能です。外国人観光客の受け入れ環境整備のため、東北の観光案内所のネットワーク化や、観光客の消費動向などを東北６県などと連携して市場調査を実施するなど、効果的な広域観光施策について説明を受けました。

東北全体の情報発信を目指して

採択された請願への市の対応

《請願名》
盛岡市少年専用球場の早期移転新設に関する請願
（平成30年３月27日採択）
《市の対応》
自然災害による被害が発生していることから、将来世代に負担を強いることなく持続可能な市民サービスの提供を目指すアセットマネジメントの考えを踏まえ、既存のスポーツ施設の転用など工夫しつつ代替地を検討する。30年３月のグラウンド復旧工事でU字溝を設置し、雫石川上流からの土砂流入を阻止、緩和し利用可能な状態を確保した。雫石川中州の堆積物撤去について国と協議をしたところ、河川管理上危険性が高い箇所から実施しており、当該箇所の危険性は低いと認識していることを確認した。

《請願名》
（仮称）盛岡市南部公民館及び児童センターの建設に関する請願
（平成30年３月27日採択）
《市の対応》
（仮称）盛岡市南部公民館の整備については、本宮地区は人口の急増により、現在の児童センター、老人福祉センターと地区活動センターの合築施設では地域活動には不十分であり、新施設整備の必要性を認識している。今後も地元との意見交換を十分に行い検討を進める。向中野小学校区への児童センターの整備については、今後も就学児童の増加傾向が見込まれることから、優先的な整備の必要性を認識しており、30年度中に策定予定の「児童の放課後の居場所づくりの方針」で整備を位置づけ、計画的に整備を進める。

生活支援対策特別委員会

５月30日に勉強会と市内視察を行いました。いわての子どもの貧困対策の推進について県保健福祉部子ども子育て支援課より、子ども食堂の取り組みについて特定非営利活動法人インクルいわてよりそれぞれ説明を受けました。また、もりおか若者サポートステーションを視察し、特定非営利活動法人もりおかユースポートによる若年無業者などへの自立支援の取り組みについて調査しました。

教育環境対策特別委員会

５月10日に市内視察を行いました。土淵小学校と土淵中学校では、小中一貫教育校への移行の経緯、小中学校９年間の連続性に配慮した教育課程と小中学校教員相互の乗り入れ授業による学力向上の取り組み、生徒指導の充実や学校図書館の活用事例について説明を受けました。城西中学校では、中学校における選択制給食の実施状況について説明を受けるとともに、実際に生徒に提供しているランチボックス給食を試食し、献立などについて調査しました。

生徒の健全な発達に資する給食を

交通対策特別委員会

６月21日に（仮称）新盛岡バスセンターに係るバスターミナルの整備について、まちなか・おでかけパスについておよび地域公共交通網形成計画について調査を行いました。33年度の供用開始を目指す（仮称）新盛岡バスセンターの整備スケジュールや、まちなか・おでかけパスの利用状況、地域公共交通網形成計画策定までの手順やスケジュールなどについて、建設部から説明を受けました。

花蓮地震に対する義援金を寄付

台湾花蓮縣で２月６日に発生した地震に対して、５月30日に本市議会から義援金40万円を東京都新宿区にある台湾仏教慈済基金会日本分会に寄付しました。

台湾花蓮縣とは、過去に三度盛岡山車を台湾で披露した縁で友好関係にあり、28年11月の「2016花蓮温泉祭」パレードには議長も参加しました。

被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。

目録を手渡す天沼議長

～議会報告会のこれから～

身近な議会を目指して平成24年から始まった議会報告会は、市内33会場で延べ671人に参加いただき、市政に関する意見交換などを行ってきました。

今後は学生との意見交換会（もりおかmiraiおでかけミーティング）として、30年10月に岩手県立大学、30年11月に盛岡大学でそれぞれ開催予定です。